

重点改革項目Ⅲ 持続可能な財政運営の確立

大項目	地方公営企業などの経営改革				No.	77③	
中項目	その他特別会計の経営改革の取組強化				担当課	財務課	
具体的な改革項目	公債管理事業会計(効率的な運営による収支の均衡回復)						
現状と課題 (これまでの取組)	これまで借入時期の見直しや見積合わせの競争性を高める取り組みにより、低利での借入に努めてきたが、臨時財政対策債や合併特例債の償還額が増加し、しばらくは公債費の増加が見込まれる。そのため、より低利での借入を行い、償還利子の縮減に努めることで、可能な限り公債費の縮減を図る必要がある。						
改革実施概要	改革の目的、考えられる効果	・償還利子の縮減により、一般会計からの繰入額の縮減を図る。					
	取組の内容	・金利動向を注視し、最適な借入方法・時期・期間での借入を行うことで償還利子の縮減を図る。					
	取組工程 (具体的な内容)	現状	平成25年度		平成26年度		最終目標/ 27年度以降
			計画	実績	計画	実績	
	・最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施	・最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施	・最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施した。 ・新たにコンベンショナル方式による見積合わせを実施し、低利での調達を実現した。	・最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施	・最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施した。	・最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施することで、償還利子の縮減を図る	
指標							

進捗管理	(各年度10月、年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
	取組の状況	上半期 (4～9月)	・最適な年限、金額を検討 ・見積合わせの結果、低利での借入を実施	予定通り 進捗	・最適な年限、金額を検討 ・見積合わせの結果、低利での借入を実施	予定通り 進捗
		下半期 (10～3月)	・最適な年限、金額を検討 ・見積合わせの結果、低利での借入を実施	予定通り 進捗	・最適な年限、金額を検討 ・見積合わせの結果、低利での借入を実施	予定通り 進捗

年度評価	(年度終了後に実施)		平成25年度		平成26年度	
	取組工程、指標に対する評価		最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施した結果、低利での調達を行い、償還利子の縮減を図ることができた。	B	最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施した結果、低利での調達を行い、償還利子の縮減を図ることができた。	B
		課題、今後の方針、改善事項など		引き続き最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施		引き続き最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施

計画期間の評価	(平成26年度上半期終了後に実施、下半期終了後に最終確定)		総合評価			平成27年度以降
	取組工程、指標に対する評価		・最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施した結果、低利での調達を行い、償還利子の縮減を図ることができた。 ・見積合わせで新たな方式を採用し、低利での調達に努めた。	B		引き続き最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施
		課題、今後の方針、改善事項など		引き続き最適な借入方法・時期・期間を検討し、借入を実施		